



### 新井区の御舟「明神丸」

大正14年、今から90年以上前に撮影された写真です。この時代は車輪が六輪あり、御舟先端に舵棒はありませんでした。そのため方向転換や減速、停止などの制動はすべて「てっこ棒」と呼ばれる大きな丸棒だけで行っていました。(写真参照)  
当時はその棒を軽々と使いこなす御舟を操る男達を浜上(はまじよ)、一方お囃子等の役割をする者は岡上(おかじよ)と呼ばれていました。  
てっこ棒は現代でも活用する事があるため必ず御舟に積載しています。



### 【キリン】

車輪を地面から浮かせ、山車の中央部分を軸に回転させ進行方向を変える。特に御舟は全長が長い為、これを早く捌き細い道でも出来るだけ素早く方向転換させることが上手いとされている。

### 【木遣り(きやり)】

きやりうたを歌った後に山車、御舟が全力疾走することです。



### 【もみ】

神輿を上下、左右に揺さぶって担ぐことを「もみ」と呼びます。



### 【さし】

神輿を高く持ち上げることを「さし」と呼びます。

### 交通のご案内



富浦 I.C から約 20 分  
館山駅からバス 10 分  
館山駅から徒歩 15 分 ※駐車場あり

<b>みどり電気(株)</b> 補見区 百0470-22-3400	有限会社 <b>エス・ティー電工</b> 下町区 百0470-22-0583	医療法人社団 慶勝会 <b>赤門整形外科内科</b> 柏崎区 百0470-22-0008
<b>上真倉区</b>	<b>仲町区 青壮年会</b>	ヘアースペース <b>アック</b> 上町区 百0470-23-9228
あなたの街のでんきやさん <b>マルト電器商会</b> 上須賀区 百0470-22-0026	手作りケーキの店 <b>プチ アンジュ</b> 新井区 百0470-49-5791	カーショップ <b>オアシス</b> 青柳区 百0470-23-4735
<b>宮城 呉友会</b>	<b>明学会 笠名青年会</b>	<b>ホテル ファミリーオ館山</b> 大賀区 百0470-22-8861
<b>沼区天神会</b>	株式会社 集賢舎 百0470-22-2277	<b>館山地区祭礼当番区 館山地区青年会連合会</b>

平成28年  
8/1・2

# 館山のまつり

2年後館山地区合同祭礼は100周年



## 館山のまつり公式サイト

http://tateyamanomatsuri.awa.jp/ 館山のまつり 検索  
https://www.facebook.com/tateyamanomatsuri  
■発行：館山地区祭礼当番区、館山地区青年会連合会  
■企画：館山地区青年会連合会企画広報委員会  
■後援：館山市観光協会 http://www.awa.or.jp/home/tkk

## 館山のまつり(館山地区合同祭礼)の起源

その昔、各区の鎮守として祀られている神社のいわれにより、祭りの開催日は同日ではありませんでした。その後、幾度かの町村合併や更に大正3年に旧館山町(現在の青柳、上真倉、新井、下町、仲町、上町、補見、上須賀地区)と旧豊津村(現在の沼、柏崎、宮城、笠名、大賀地区)が合併し、館山町となったのをきっかけとし、大正7年(1918年)より13地区11社が8月1~2日の祭礼を合同で執り行うようになりました。

しかし、大正12年の関東大震災により、新井、下町の祀る諏訪神社、仲町、上町を祀る諏訪神社、補見の巖島神社、上須賀の八坂神社の4社が倒壊した為、氏子の協議により4社が合祀を決め、昭和5年に館山神社として、創建することとなり、昭和7年にその神殿が完成したわけのです。

それ以降、館山地区では13地区8社の合同祭礼として行われ、神輿7基、曳舟2基、山車4基がそれぞれの地区から出祭しています。

愛称「たてやままち」として城下の人々によって守り、育て、伝え続けられてきた「心のまつり」は、2年後100周年を迎えます。

### 熊野神社

**地区名** 宮城區  
**祭神** 伊弉諾尊・伊弉冉尊

成務天皇六年の創立と伝えられ、御神輿は大正十二年、区内の宮大工の作品。彫刻は安房の名工、後藤源義定の作品。当時の素木造りを現在まで維持しております。

### 神明神社

**地区名** 上真倉區  
**祭神** 天照皇大神・素戔嗚命・高皇產靈尊

彫刻は名工初代後藤利兵衛橋義光の作。牛若丸とカラス天狗の鞍馬山修行の様子を力強く表現してあります。

### 日枝神社

**地区名** 青柳區  
**祭神** 大己貴神・大山咋神

日枝神社は、館山地区東端に位置します。漆塗りの艶やかな大神輿には、初代後藤利兵衛橋義光の重厚な彫刻。楠木正成と長男正行の桜井の別れ、太田道灌と山吹の里が胴体に施されています。

### 館山神社

**地区名** 上町區  
**祭神** 国常立尊

彫刻は後藤秀吉橋義雄作。欄間正面に急流を泳ぐ龍、左右に竹林の虎、上、中高欄の彫刻は後藤喜三郎橋義信作。祭神は国常立尊。

### 神明神社

**地区名** 笠名區  
**祭神** 高皇產靈神・天照大神

昭和五年、笠名区神明神社二代目の神輿として作成されました。彫刻は三代後藤義光作。神輿を担ぎ出す前には、伝統の木遣りではやし、神輿を豪快に高々と空中に投げ上げるのが特徴です。

### 御龍神社

**地区名** 大賀區  
**祭神** 水波能売命

館山地区西端に位置する御龍神社は、水の神、水波能売命を祭神としております。平成二十年に完成した三尺八寸の大神輿には、水の神に因み随所に龍の彫刻が施されています。

**地区名** 上須賀區  
**祭神** 素戔嗚命

**【八坂神社】**  
明治二十九年、八坂神社に奉納され、昭和五年から館山神社のお神輿として今年で百十八年目。今もその美麗さは房州一と称賛されています。祭神は素戔嗚命、彫刻は後藤義光の作。

**地区名** 新井區  
**祭神** 建御名方命・八坂刀賣命

**【諏訪神社】**  
先端に諏訪棍の御紋と船頭を導く神の遣いとされる大鷲、後部には七つ道具、金獅子、鯨などを施した漆塗りの御舟。彫刻は後藤喜三郎橋義信作。里見水軍の流れを汲んだ出陣太鼓と勇壮な曳き廻しが特徴。

**地区名** 下町區  
**祭神** 建御名方富命

**【諏訪神社】**  
山車は明治二十四年新築。山車の彫刻は、後藤喜三郎橋義信師によって施されたものです。人形は日本神話の女神伊弉冉尊で、隣の仲町区の人形伊弉諾尊とは夫婦となり共に国産み・神産みをした神とされています。

**地区名** 仲町區  
**祭神** 建御名方命

**【諏訪神社】**  
鶴と玄武の四方幕は平成二十五年五月に新調。彫刻は後藤喜三郎橋義信作。中央に鳳凰、高欄に龍、虎、麒麟、欄間に七福神を配している。人形は伊弉諾尊。

**地区名** 補見區  
**祭神** 市村島比売命

**【巖島神社】**  
彫刻は後藤喜三郎橋義信作。雲上の應龍と四方の鯨が特徴。幕は靈獸竹林の虎。高覧は昇龍に降龍。人形は、領民の暮らしに重きをおいた、仁政在位の仁徳天皇。城下の民の無病息災と五穀豊穡への願いが込められている。

### 國司神社

**地区名** 柏崎區  
**祭神** 源親元

平安時代、安房國の國司、源親元を祭神にして創建。御舟の建造は、文化十四年と伝えられる。

### 天満神社

**地区名** 沼區  
**祭神** 菅原道真

祭神の菅原道真公は学問の神様として信仰されている。大神輿は館山地区で一番大きく重たいと言われ、一木彫の鳥居と龍、扉にちりばめた螺鈿(らでん)細工の梅鉢が自慢。彫刻は三代後藤義光作。



平成28年  
8/1日・2日

2年後 館山地区合同祭礼は100周年

# 館山のまつり

## 見どころマップ

1日(月)			
見どころタイム	見どころ地区	場所	解説
16:00~19:00	大賀 青柳 上真倉 笠名 宮城 沼 上須賀	館山神社	青柳区かっこ舞い (16:00~) 七社の神輿の宮入り (16:30~) 宮出し (18:05~)
19:00~20:30	仲町	長福寺前	おかめ踊り、餅つき踊り、 左官踊り、鯛釣り、白狐の舞
19:40~	楠見	館山神社脇	「天狗の舞」、左官踊り、 餅つき踊り・餅投げ
19:45~	下町 青柳 上真倉	下町交差点付近	下町の狐踊りの後、三町による餅投げ

2日(火)			
見どころタイム	見どころ地区	場所	解説
17:00~	仲町 上町 楠見 新井 下町 柏崎	館山神社 ~館山小学校交差点	山車地区人形披露 (17:00~) 山車・御舟の宮入り (18:15~) 年番渡し終了後宮出し (19:20~)
18:40~	上真倉 沼	館山神社付近	二社による共演
19:50~	新井 上町 柏崎	城山公園入口	三町の別れ
20:00~	楠見	館山神社脇	左官踊り、餅つき踊り・餅投げ
20:30~	新井	城山公園入口~下町交差点	武走裸道の「走」



笠名区 高く舞う神輿



2日 10:50~11:50  
新井海岸  
新井、下町、仲町、上町、楠見が  
お浜入りをを行います。



1日 14:50~  
青柳区、上真倉区  
二社によるお浜入り。



三町の別れ



2日 13:40~  
宮城交差点付近坂道  
1 柏崎が13:50~みさき庵前、  
2 楠見が15:00~自衛隊前、  
3 新井が15:30~西原の急坂を  
一気に駆け上がります。



2日 19:20~  
上真倉、沼、二社による共演



1日 16:00~  
歩行者天国内、神輿と山車の共演。



2日 10:10・12:15  
笠名神明神社付近  
柏崎、笠名、大賀の三社  
による共演を行います。

1日 19:25~  
赤門整形外科内科前  
柏崎、笠名、大賀の三社  
による共演を行います。



1日 08:35~08:50  
大賀区お浜入り



1日 國司神社下



1日 20:20~ 浅井電機前  
柏崎、沼、宮城、三社の共演  
2日 14:10~  
神輿、山車、御舟7地区の共演



(館山神社内) 三社の共演



館山神社内



仲町区のびつとこ踊り



青柳区のかっこ舞



**歩行者天国**  
(館山小学校入口交差点~下町交差点迄)  
8月1日(月) 16:00~21:00  
8月2日(火) 17:00~21:30  
この歩行者天国は山車、神輿の活躍の舞台であり、また、  
祭りには欠かせない露天商もあります!! 祭りの雰囲気満  
点のストリートを満喫してください。

2日 21:30頃  
新井・祭りの  
名残を借しんで  
木遣り唄連発

1日 15:30  
笠名・大賀・仲町  
下町による  
山車・神輿の共演

上真倉、青柳、  
下町による餅投げ

下町区の狐踊り

青柳区  
日枝神社

上真倉区  
神明神社

上真倉区  
神明神社

上真倉区  
神明神社

上真倉区  
神明神社

上真倉区  
神明神社

上真倉区  
神明神社

上真倉、青柳、  
下町による餅投げ

下町区の狐踊り

青柳区  
日枝神社

上真倉区  
神明神社

上真倉区  
神明神社

上真倉区  
神明神社

上真倉区  
神明神社

上真倉区  
神明神社

上真倉区  
神明神社